

II. 運行エリアの現況調査

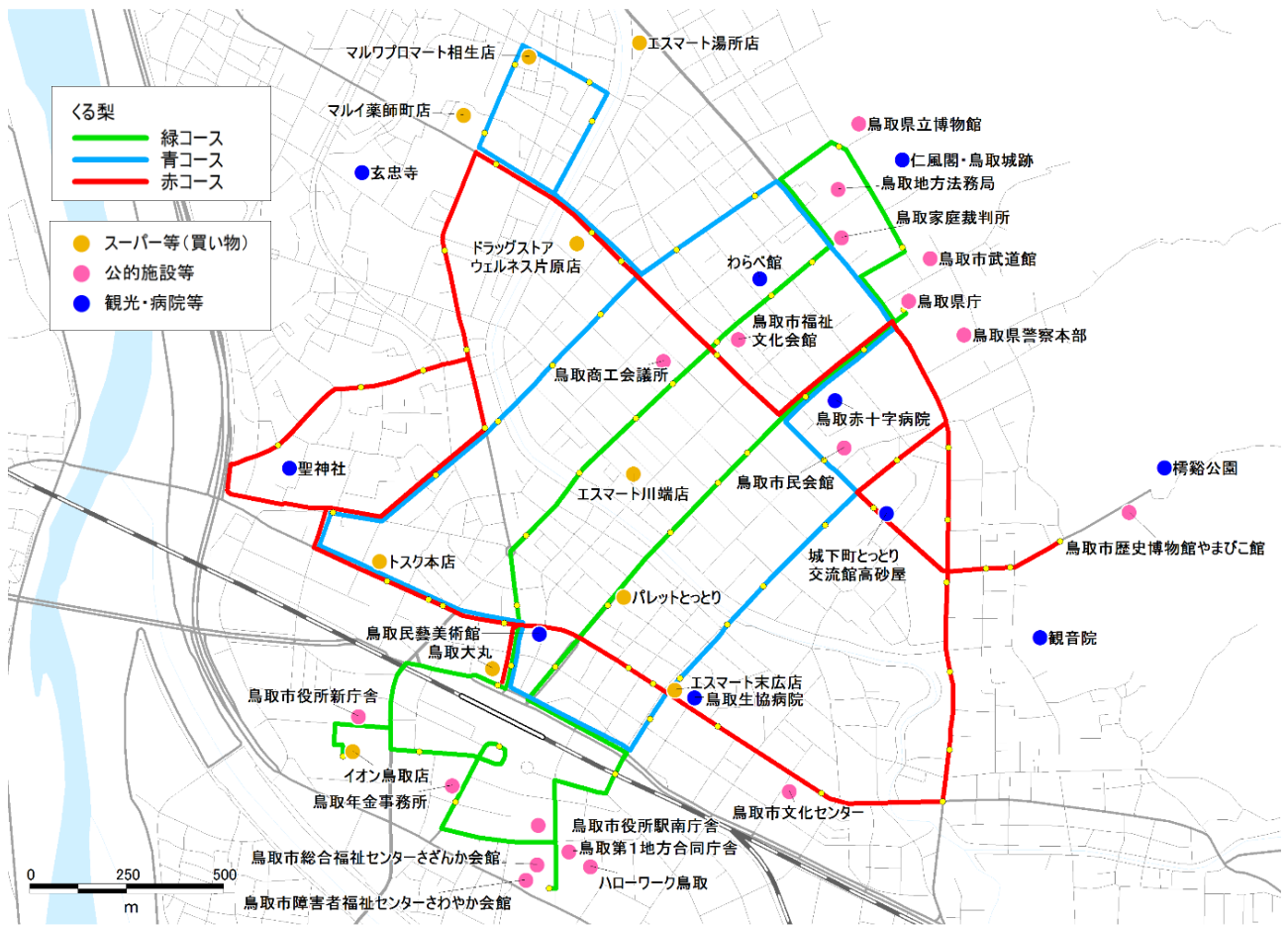
1. 「くる梨」の運行エリアと主要施設立地状況との関係

- 「くる梨」は、鳥取駅（バスターミナル）を起終点として、赤コース、青コース及び緑コースの計3コースが運行されている。
- 「くる梨」の運行エリアは、は中心市街地^{*1}及びその周辺地域を基本とした路線バスの160円区間^{*2}となっている。

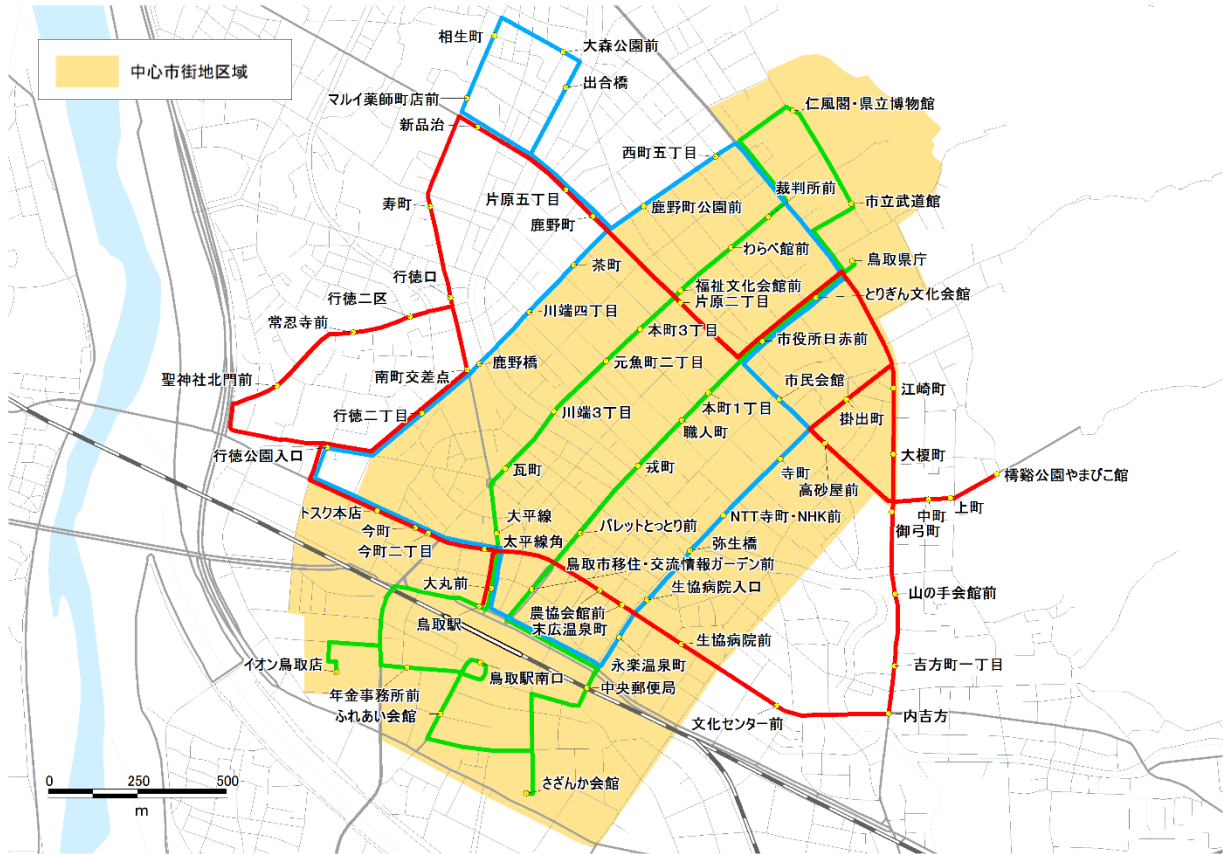
*1 第2期鳥取市中心市街地活性化基本計画（平成25年3月認定、平成29年3月第6回変更認定）による

*2 日ノ丸自動車（株）及び日本交通（株）が運行する鳥取駅を中心とした路線バスの160円区間

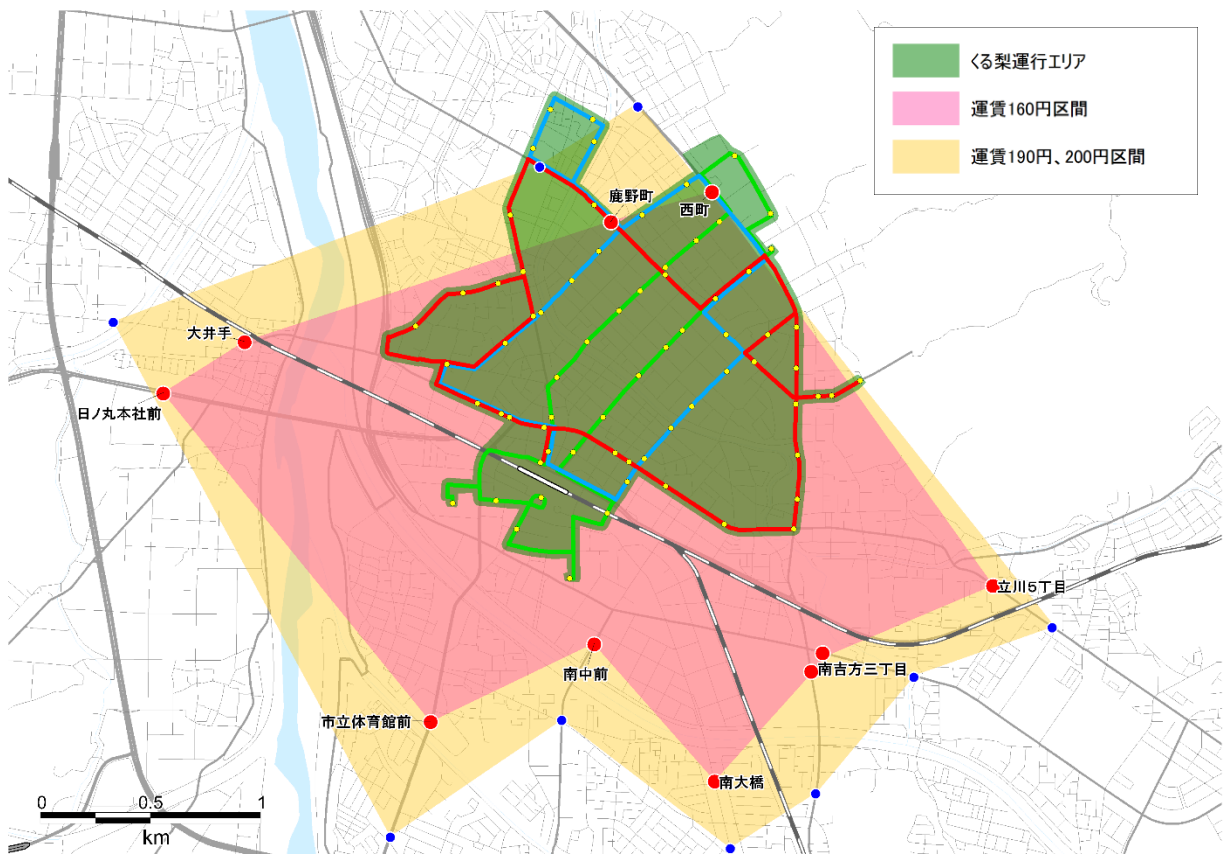
図表1 「くる梨」の運行エリア



図表2 「くる梨」の運行区域と、鳥取市中心市街地区域の関係



図表3 「くる梨」の運行区域と、鳥取駅を中心とした路線バス運賃区間との関係

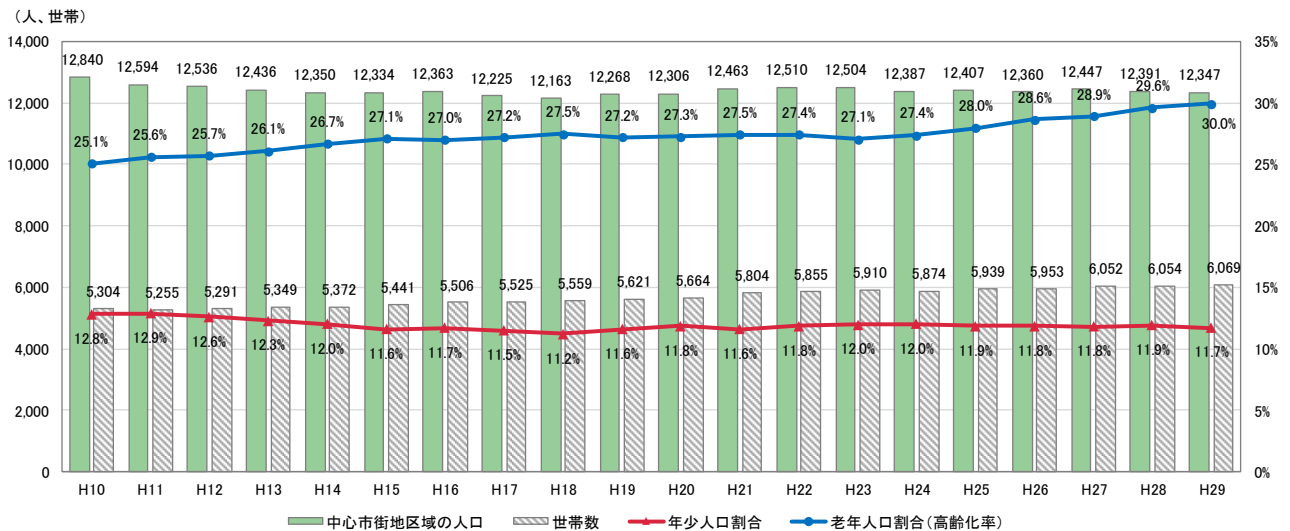


2. 運行エリアの現状

(1) 人口動態、高齢化率等の推移

- 中心市街地人口は平成 11 年から微減が続き、平成 19 年から平成 22 年まで増加するも、その後は再び減少に転じ、以降は増減を繰り返している。
- 平成 29 年の中心市街地人口は 12,347 人であり、平成 10 年と比較すると約 500 人減少している。
- 世帯数は平成 12 年以降増加傾向にあり、平成 29 年は 6,069 世帯で平成 10 年の値（5,304 世帯）を約 700 世帯上回っている。
- 年少人口割合が低下傾向にある一方で老年人口割合は上昇傾向にあり、平成 29 年は 30.0% で平成 10 年の値（25.1%）を 4.9 ポイント上回っている。

図表 4 中心市街地の人口・高齢化率等の推移



出典：鳥取市中心市街地活性化基本計画データ集「中心市街地人口、世帯数、高齢化率の推移」（平成 10 年～平成 27 年）
 住民基本台帳人口（各年 3 月末現在）
 「第 2 期鳥取市中心市街地活性化基本計画」（平成 25 年 3 月認定、平成 29 年 3 月第 6 回変更認定）

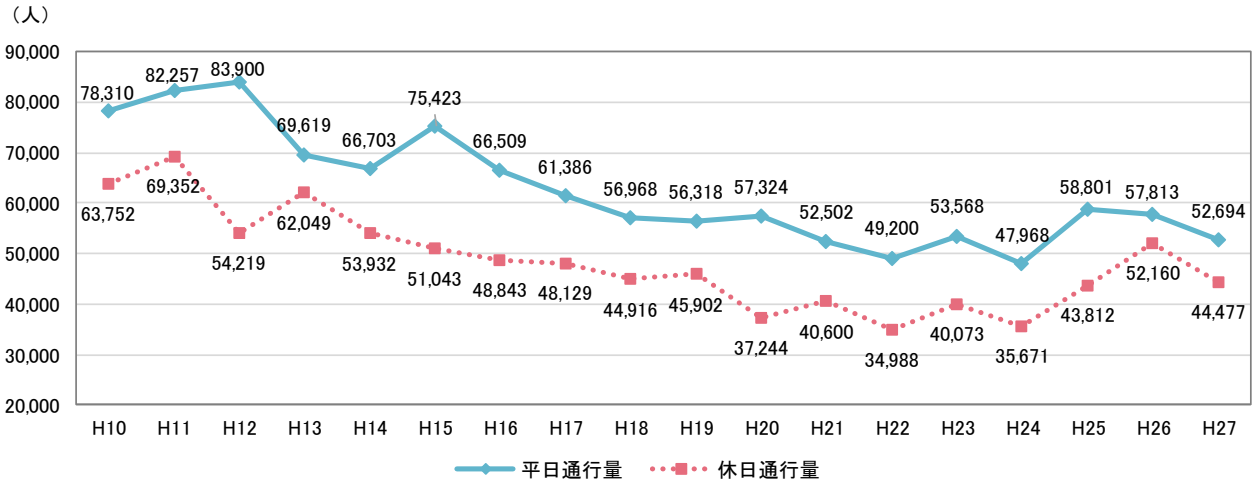
(2) 歩行者通行量の推移

- 中心市街地 30 地点*における歩行者通行量は平日・休日とも平成 14 年以降減少傾向にあり、平成 25 年には増加に転ずるものの直近の平成 27 年では減少している。
- 平日と休日の歩行者通行量の差は縮小傾向にあり、平成 27 年では平日の方が休日よりも約 8,200 人多くなっている。

* 中心市街地 30 地点は次のとおり

大村塗料店、服地のみずた、NKC ビルイルソーレ、吉田一陽堂薬局、m・m、パレットとっとり、ビューティーショップベニ屋（H23 年まではスナックみほ）、国際観光物産センター、とっとり中央パーキング前、谷本酒店、ジュジュアン、みずほ銀行鳥取支店、万年筆博士、鳥取信用金庫出張所、ティータイム、居酒屋大善（サンロード内）、吉田一陽堂駅前店、旧サンプルアンプル、鳥取駅北口、鳥取駅南口、東栄ビル横、吉野三宅ステーションクリニック、ラファンズ、五賦圓ビル、旧米村はきもの店、エステーロたかずみ、シティパーク前（駐車場）、白木屋、鳥取大丸裏口（メロディアンロード側）、鳥取大丸前（太平線側）

図表5 中心市街地30地点における歩行者通行量の推移

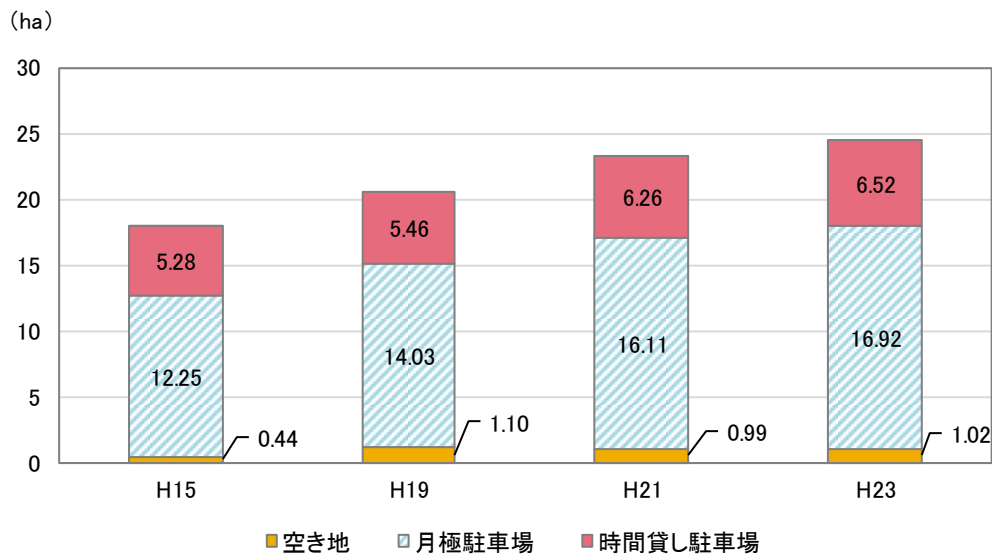


出典：鳥取市中心市街地活性化基本計画データ集「中心市街地30地点の歩行者通行量の推移」（平成10年～平成27年）
<http://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1390198162350/activesqr/common/other/572aecee002.pdf>

(3) 低未利用地面積の推移

- 空き地や月極駐車場等の低未利用地の面積は全体として増加傾向にあり、中でも月極駐車場の面積が大きく増加している。

図表6 低未利用地面積の推移

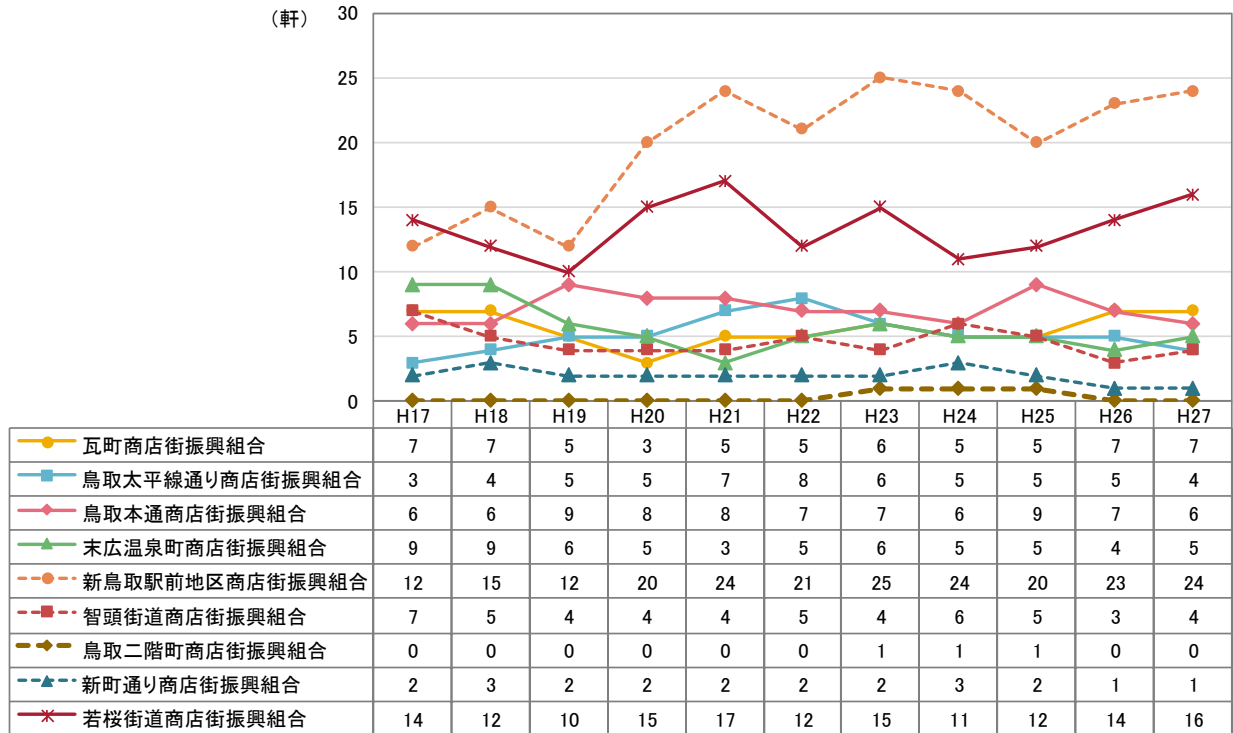


* 調査区域：平成15年と平成19年は旧計画区域（165ha）、平成21年と平成23年は1期計画区域（210ha）
 出典：鳥取市中心市街地活性化基本計画データ集「低未利用地の面積・分布図」（平成15年～平成23年）
<http://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1390198162350/activesqr/common/other/52e0c03b002.pdf>

(4) 空き店舗数の推移

- 9つの商店街の合計値を平成17年と平成27年で比較すると、60店舗から67店舗に増加している。
- 新鳥取駅前地区商店街振興組合における空き店舗数の増加が顕著である。

図表7 商店街別空き店舗数の推移



* 各年7月時点の値

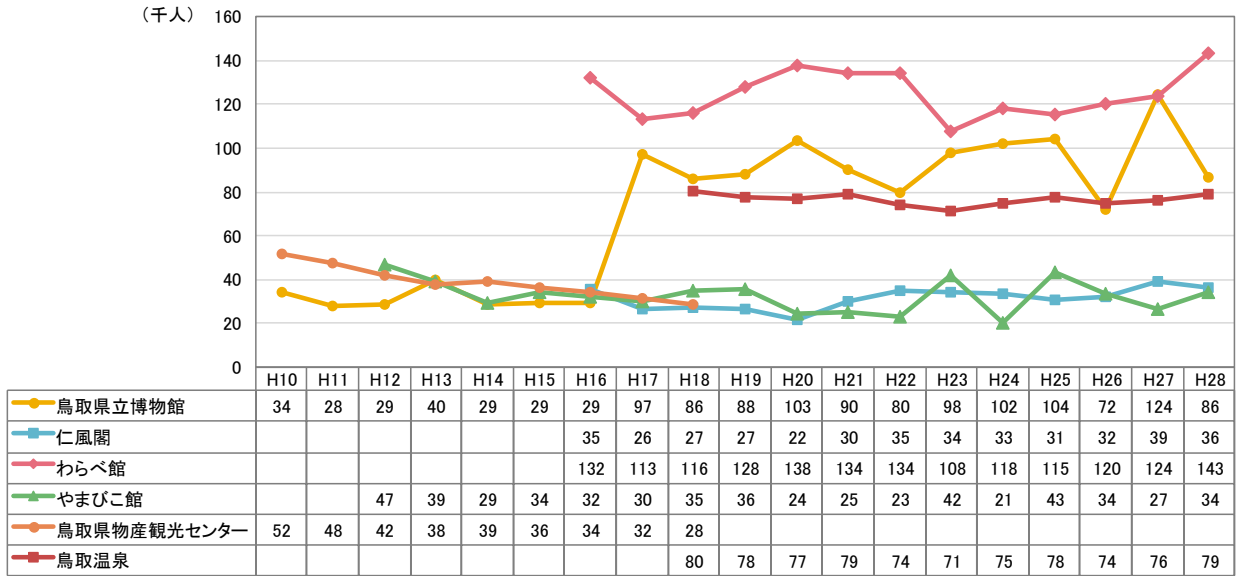
出典：鳥取市中心市街地活性化基本計画データ集「商店街別空き店舗数の推移」（平成17年～平成27年）

<http://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1390198162350/activesqr/common/other/563ff765002.pdf>

(5) 主な交流施設・文化施設の入込客数の推移

- 平成28年において入込客数が最も多い施設は「わらべ館」であり、以下、「鳥取県立博物館」、「鳥取温泉」、「仁風閣」、「やまびこ館」の順になっている。
- 「わらべ館」の入込客数は、近年は増加傾向が続いている。
- 「仁風閣」と「やまびこ館」の入込客数は約40千人で同程度であり、近年は横ばい傾向にある。

図表 8 中心市街地の主な交流施設・文化施設の入込客数の推移



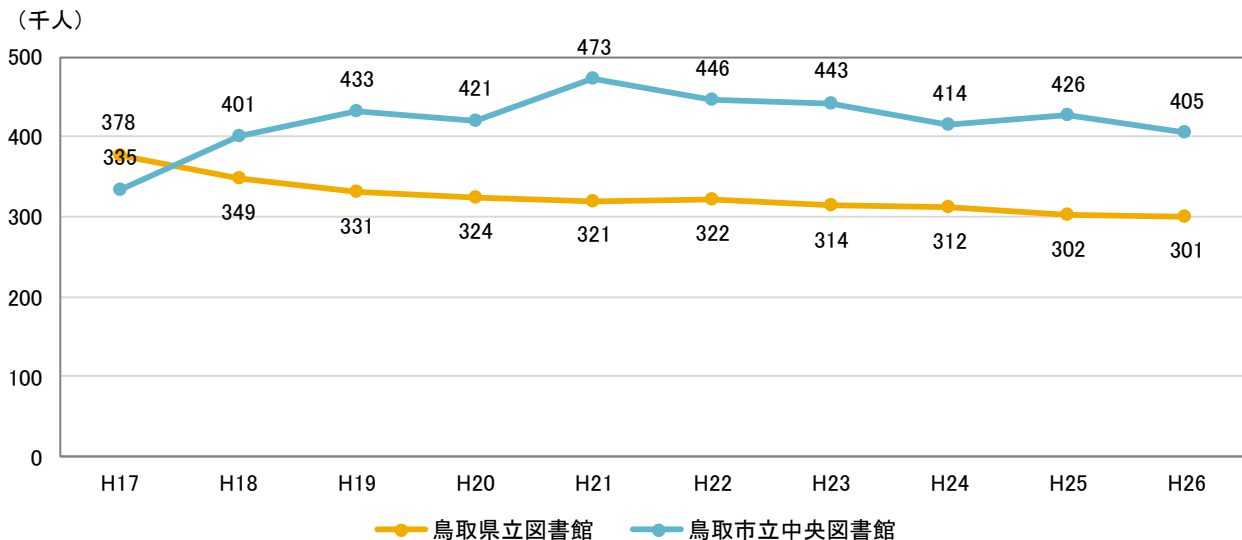
* 鳥取県物産観光センターは平成 19 年 1 月 31 日に閉店

出典：鳥取市中心市街地活性化基本計画データ集「中心市街地の主な文化施設の入込客数」(平成 10 年～平成 26 年)
<http://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1390198162350/activesqr/common/other/563ae8d5002.pdf>
 鳥取市観光戦略課「鳥取市主要観光施設入込客数」(平成 24 年～平成 28 年)
<http://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1222732316708/activesqr/common/other/595f4083002.pdf>

(6) 図書館入館者数の推移

- 鳥取市立中央図書館は、平成 17 年に移転開館して以降、入館者数の増加が続いていたが、平成 22 年以降は減少傾向にある。
- 平成 27 年における鳥取県立図書館の入館者数は鳥取市立中央図書館の約 4 分の 3 であり、近年は減少傾向にある。

図表 9 図書館入館者数の推移



出典：鳥取市中心市街地活性化基本計画データ集「中心市街地内の図書館入館者数」
<http://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1390198162350/activesqr/common/other/563adccb008.pdf>